

事業番号	07 03 04	事業改善シート（令和2年度実施事業分）			当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業金融対策事業費				部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
					実施期間	S28～	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）								
8つの重点目標	付加価値を高め、経済成長を実現							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成							

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<p>【現 状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県が金融機関に貸付原資の一部を預託することで、貸出金利を低減化する。 (R1. 10月末預託額 実績 30件、236億円) 政策的な資金については、県が信用保証料の一部を補助し、企業負担を軽減する。 (R1. 10月末補助金 実績 666件、1.1億円) 滞納となっている高度化資金及び近代化資金については、サービサーに回収業務を委託するなど、その縮減に取り組んでいる。(R1年度委託債権額7.0億円、債権回収額154万円 (R1. 10月末実績)) <p>【目指す姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業者の信用度を補完し、事業に必要な資金の円滑な調達を促進する。 高度化資金及び設備近代化資金における債権調査等を進めながら、滞納額を縮減する。 <p>【実施内容】</p> <p>中小企業融資制度資金、中小企業高度化資金貸付など</p>										
	指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]										
		No					区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	
成果指標		H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越	0	0	
1 中小企業融資制度「中小企業振興資金(創業枠)」、「小規模企業発展資金」及び「信州創生推進資金」利用件数		780件	970件	↑	824件	↓		830件	未達成	24,814,551	86,783,613
2 滞納額(高度化資金)		680,163千円	677,067千円	↑	674,090千円	↑		673,361千円	未達成	24,814,551	86,783,613
3 滞納額(設備近代化資金)		19,976千円	19,566千円	↑	19,190千円	↑		19,776千円	達成	267,531	174,455
4										24,756,068	86,780,495
										10.8	11.5
成果指標設定理由		<p>①県の商工施策に適合する方向へ中小企業者を誘導・援助する資金の状況が評価できる利用件数を指標とし、経済状況や前年度実績を踏まえ目標値を設定した。</p> <p>②③税外収入未収金の状況を評価できる滞納額を指標とし、これまでの納付状況、見込み等を踏まえ目標値を設定した。</p>									
達成状況の分析		<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、創業後の事業展開の見通しがたちにくくなったことから起業意識が低下したことに加え、より条件が有利なコロナ向け融資に利用が流れたことにより、未達成となった。</p> <p>②③県とサービサーが連携して延滞債権の回収に努めた結果、滞納額の縮減が進んだ。しかし、②は新型コロナウイルス感染症の影響により、滞納者との直接の面談や交渉が実施できなかったことにより想定した回収額には至らなかった。</p>									
主な取組		<p>✓ 中小企業融資制度資金により中小企業者の資金繰りを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> IT産業を支援する資金メニューを新設するなど、社会・経済情勢や県施策を踏まえ資金メニューを拡充 (R2.4～) ※ 信州創生推進資金にIT産業向けメニューを新設、石油由来製品に取り組むメニューの金利優遇 等 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の資金繰りを支援するため、資金メニューを拡充 (R2.4、R2.5～) ※ 経営健全化支援資金(新型コロナウイルス対策)、新型コロナウイルス感染症対応資金を新設 <p>✓ 滞納額縮減への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 延滞債権回収業務をサービサーに委託し、滞納額縮減を促進 									

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課題等	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 特にウィズコロナ・アフターコロナを見据え、中小企業者の資金需要に対応するため、経済状況、社会情勢等に応じた制度とする必要がある。 資力がないなどの事情により、返済が進まない債務者がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 国の制度の動向等を考慮し、社会情勢、経済状況等に応じた効果的な制度となるよう随時見直しを行う。 引き続きサービサーと連携し、滞納額の縮減を図る。

事業番号 07 03 04 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	中小企業金融対策事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
-----	-------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	中小企業融資制度資金		23,790,379 千円	86,718,405 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	融資原資預託	貸付金	金融機関に貸付原資の一部を預託 【預託先：八十二銀行他25金融機関】	
2	信用保証料補助金	補助金	政策的な資金について、信用保証料の一部を補助 【件数：2,124件】	
3	利子補給補助金	補助金	中小企業者の資金繰りを支援するため、金融機関に対して利子補給を実施【件数：36,613件】	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	高度化資金		961,352 千円	57,786 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	高度化資金貸付	直接	中小企業基盤整備機構への貸付	
2	高度化資金償還	直接	中小企業基盤整備機構への償還	
3	高度化資金繰出	繰出金	特別会計から一般会計への繰出	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	小規模企業者等設備導入資金貸付事務費		3,949 千円	3,894 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	不動産競売	直接	-	
2	延滞債権回収業務委託	委託	サービサーに延滞債権回収業務を委託 【サービサーによる回収金額：2,990千円】	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	小規模企業者等設備導入資金		388 千円	410 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	設備近代化資金償還	直接	国への償還	
2	設備近代化資金繰出	繰出金	特別会計から一般会計への繰出	